

省エネルギー法に基づく 管理標準	ポンプ設備 管理標準		整理番号：００７	
			第１版	頁：１
<p>1. 目的 このエネルギー管理標準は、省エネルギー法第４条並びに告示「判断基準」に基づき、運転管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。</p> <p>2. 適用範囲 倉敷市児島市民交流センターに設置されたポンプ設備に適用する。</p>				
項目	内容と管理基準	判断基準	備 考	
管 理	運転状態の維持のため、電圧、電流値が規定の値に保たれていることを確認する		日常点検表 月次点検表	
項目	内容と実施頻度	判断基準	関連文書	
計 測 記 録	稼働中の設備の電圧、電流値等の計測・記録を行う。１回／日、月。		日常点検表 月次点検表	
保 守 点 検	運転点検（異音、異臭、振動等）を１回／日行う。	(3)③ウ	日常点検表	
	器械損失低減のため、オイル交換・補充及びグリスアップを行う。	(3)③ウ	年間計画表	
<p>新設の措置（新設、更新、修理の際に検討する事項） ・ポンプ・モーターの高効率機器の採用。</p>				
下線部は、今後の徹底項目（改訂時の重点ポイント）とする。				
文書履歴（制定及び改廃）			担当部課：児島市民交流センター	
年 月 日	版数	改訂内容	検討及び立案	承認
H28.12.14	1	書式変更に伴う見直し	所長	事務局長

●検討及び立案：施設エネルギー管理推進者（所長もしくは主任）、●承認：事務局長、●報告：省エネ・温暖化対策推進委員（文化振興課課長）●原本（紙及び電子媒体）の保管：施設及び事務局が保管、●写し（電子）の保管：電子で地球温暖化対策室が保管